第 15 回ゲノム微生物学会年会
Web 開催参加進行マニュアル　ver 1.3

このドキュメントは随時加筆・修正されることを承知おきください。

はじめに：

発表者と参加者との質疑応答には Zoom（ブレイクアウトルーム機能を含む）を利用します。Zoom アプリ（デスクトップ版）をダウンロードし、最新バージョン（5.5.2 以上）へ更新することをお願いいたします。ブラウザ上で Zoom を利用する場合、使用できる機能が制限される場合があります。

発表者・参加者共に、安定なネットワーク環境で参加していただくようお願いいたします。また、ヘッドセットマイク・ヘッドホン・イヤホン等の音声機器の使用を推奨します。

下記の Zoom の基本操作については、各自で事前にご確認ください。

- 音声で会話を行う、音声をミュートする、ミュートを解除する
- ビデオを表示する、非表示にする(自分の顔を映す、映さない)
- チャットでメッセージを送る（質問にはチャットも使用できます）
- 画面を共有する（発表者のみ）

口頭発表者へのご案内：

口頭発表は、

1）Zoom の本会議室におけるライブ発表（発表 12 分、討論3分）
2）Zoom のブレイクアウトルームを用いた、個別討論（ブレイクアウトディスカッション）

の 2 つにより行われます。

また、口頭発表者はポスター掲示用ウェブツール LINC Biz（ポスターチャンネル）もご利用いただけます。活発な議論のため、どうぞ積極的にご活用ください。

なお、ポスター賞にエントリーされた演題については、ブレイクアウトルームを用いたポスター発表も行っていただきます。発表方法の詳細は”ポスター発表者へのご案内”（3 ページ）を参照してください。

- Zoom 本会場における発表
  - ご発表いただくセッションの開始10分前までに、本会議室（Zoom）へアクセスしてください。共同ホストの権限を付与いたします。
  - ご発表のセッションについてはプログラムあるいは要旨集でご確認ください。

- Zoom の操作でカメラと音声をオンにし、発表資料を画面共有してから、講演を開始してください。また、発表時間が終了したら、速やかに画面共有を解除してください。

- ブレイクアウトディスカッションにおける発表
  - セッション終了後、指定されたブレイクアウトルームへの移動・待機をお願いします。Zoom ブレイクアウトルームに参加者が随時集まります。音声ミュートを解除し、説明・討論を行ってください。
  - 適宜、Zoom の画面共有機能やチャット機能をご利用ください。
  - ホストが自動で発表者をブレイクアウトルームへ移動させる場合もございます。
  - およそ20分を予定しておりますが、プログラムの進行に合わせて時間を調整させていただく場合がございますので、ご承知おきください。

- Zoom 本会場・ブレイクアウトルームへのアクセス（下図参照）
  1. 年会 LINC Biz にログイン
  2. 画面左上のパブリックチャンネル/運営からのお知らせをクリックし、表示される一覧表から本会議室用 Zoom の URL を取得
  3. 指定の Zoom ミーティングにアクセスすると、待機室に誘導されます。
  4. 運営側による承認後、本会議室へと誘導されます。
     （お願い）Zoom の表示名は氏名・所属・演題番号としてください（例：片山勉・九大薬・O-99）。
  5. ブレイクアウトディスカッションの時間になりましたら、自分の講演番号のブレイクアウトルームに入室してください。各ブレイクアウトルームに 1 演題を割り振っています。

図　Zoom のブレイクアウトルームへの入室

- 注意点：
  - 3月2日（火）は終日、年会の Zoom 練習用会議室にて、口頭発表およびブレイクアウトルームの予行演習ができます。詳細は学会 HP でご案内します。

- ブレイクアウトルームへアクセスできない場合は、Zoom の相談窓口にご連絡ください。
- オンライン発表は著作権法上の公衆送信にあたると考えられますので、スライドや映像・音声などのコンテンツは著作権上の問題がないものに限るようご留意ください。また，必要な場合は著作権の権利者から事前許諾を得てください。
- プレゼンテーション資料の著作権は発表者に帰属します。当該資料が第三者の権利や利益を侵害した場合、発表者が一切の責任を負うことになりますのでご注意ください。

ポスター発表者へのご案内：

ポスター発表は、

1）ポスター掲示用ウェブツール LINC Biz（ポスターチャンネル）を用いた、テキストチャットによる質疑（指定時間外）

2）Zoom のブレイクアウトルームを用いた、リアルタイムの個別討論（指定時間）

の 2 つにより行われます。

「個別討論」には Zoom のブレイクアウトルームを使用します。コアタイムは 60 分で、対応はポスター発表者の義務です。従来のポスターセッションのように、口頭での討論を行なってください。

1） LINC Biz（ポスターチャンネル）による発表：

- 講演者は、自身のポスターへの書き込みを随時チェックして、質問に対応してください。
- 「ポスターチャンネル」は、2月26日（金）～3月18日（木）まで利用可能です。

2） 個別討論（Zoom のブレイクアウトルーム）：

- 討論時間をプログラムで確認し、開始 5 分前までに本会議室（Zoom）にアクセスしてください。
- ブレイクアウトルーム（個別討論会場）へのアクセス（2 ページ図参照）
  1. 年会 LINC Biz にログイン
  2. 画面左上のパブリックチャンネル/運営からのお知らせをクリックし、表示される一覧表から本会議室用 Zoom の URL を取得
  3. 指定の Zoom ミーティングにアクセスすると、待機室に誘導されます。
  4. 運営側による承認後、本会議室へと誘導されます。
     （お願い）Zoom の表示名は氏名・所属・演題番号としてください（例：片山勉・九大薬・P-88A）。
  5. 1つのブレイクアウトルームに 1 演題を割り振っています。自分のポスター番号のブレイクアウトルームに入室してください。

- ブレイクアウトルームでの発表方法
  - Zoom ブレイクアウトルームに参加者が随時集まります。音声ミュートを解除し、説明・討論を行ってください。
  - 適宜、Zoom の画面共有機能やチャット機能をご利用ください。

- ホストが自動で発表者をブレイクアウトルームへ移動させる場合もございます。

- 注意点:
  - 個別討論中にトラブルが生じ Zoom 発表できなかった場合は、発表者自身で Zoom 会議を主催するなど、柔軟な対応をお願いします。
  - 3月2日(火)は終日、年会の Zoom 練習用会議室にて、口頭発表およびブレイクアウトルームの予行演習ができます。詳細は学会 HP でご案内します。
  - ブレイクアウトルームへアクセスできない場合は、Zoom の相談窓口にご連絡ください。
  - オンライン発表は著作権法上の公衆送信にあたると考えられますので、スライドや映像・音声などのコンテンツは著作権上の問題がないものに限るようご留意ください。また, 必要な場合は著作権の権利者から事前許諾を得てください。
  - プレゼンテーション資料の著作権は発表者に帰属します。当該資料が第三者の権利や利益を侵害した場合、発表者が一切の責任を負うことになりますのでご注意ください。

発表しない参加者向けのご案内

1) LINC Biz(ポスターチャンネル)への参加:

- 参加者はテキストチャットを用いて、発表者と討論してください。
- 「ポスターチャンネル」は、3月2日(火)～3月18日(木)まで利用可能です。

2) Zoom による口頭発表(本会場)および個別討論(ブレイクアウトルーム)への参加:

- 本会場およびブレイクアウトルームへのアクセス(2 ページ図参照):
  1. 年会 LINC Biz にログイン
  2. 画面左上のパブリックチャンネル/運営からのお知らせをクリックし、表示される一覧表から本会議室用 Zoom の URL を取得
  3. 指定の Zoom ミーティングにアクセスすると、待機室に誘導されます。
  4. 運営側による承認後、本会議室へと誘導されます。
     (お願い)Zoom 名は氏名・所属としてください(例:片山勉・九大薬)。
  5. 個別討論を行う場合は、ポスター番号と同じ名前のブレイクアウトルームに入室してください。各ポスターの発表時間は、要旨集によりご確認ください。

- 注意事項:
  - 個別討論では、顔出し(カメラをオン)を推奨します。
  - 質問をする際はミュートを解除し、口頭で行って下さい
  - 必要な場合を除き、音声をミュートにしてください。特に、演者が別の参加者と討論している際には、議論の妨げとならないようご配慮をお願いします。
  - 「個別討論」以外に、「休憩室」としてブレイクアウトルームを準備いたします。休憩室内で節度を守って参加者同士雑談して頂くのはかまいません。